

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
K P I 実績値の公表について

2024年10月31日

2024年10月31日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合は、[食・農・くらしのそばに]をスローガンに掲げ食・農・くらしを基軸とした海部地域になくてはならない J A を目指します。

当組合では、このスローガンのもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

あいち海部農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品の提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3)】

- ・組合員・利用者に提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等を踏まえたうえで、組合員・利用者の多様なニーズにお応えできるものを選定いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	4 (前年度末：3)
株式型	4 (前年度末：4)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

- 1.長期投資
長期投資を前提とした投資信託であること。
 - 2.手数料
手数料が良心的な水準であること。
 - 3.運用実績
過去の運用実績が相対的に良好であること。
 - 4.将来性
資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと。
 - 5.運用体制
運用体制について、外部機関の評価を得ていること。
- ※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

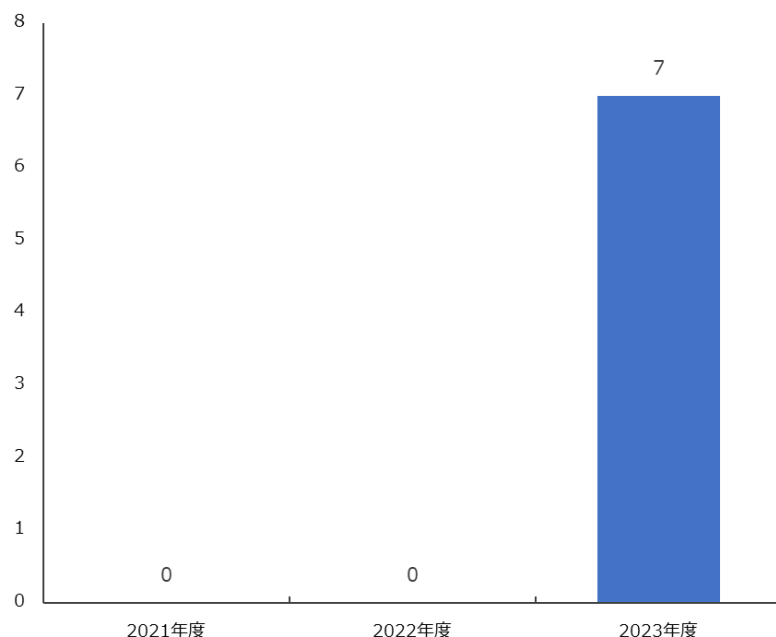
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

(1) 信用の事業活動

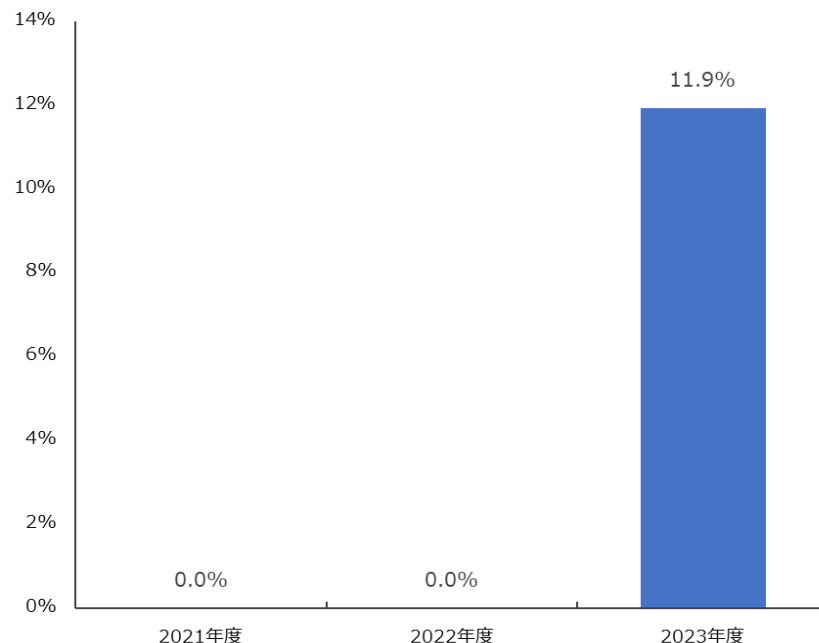
- 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客さまの比率は増加いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>

(件)



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

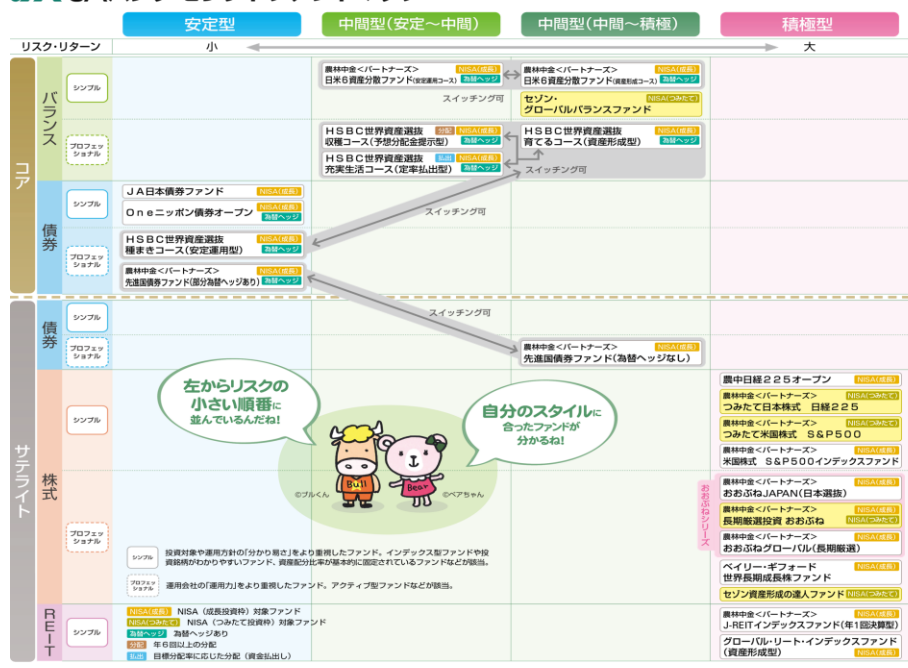
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

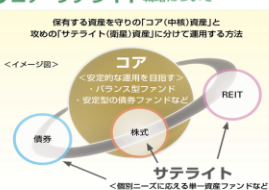
（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、JAバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ



③ コア・サテライト戦略について



④ JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、**JAバンクが独自の基準で**長期投資に適した投資信託を選別しました。

主な選定基準等

- 1 長期投資** 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料** 手数料が心利的な水準であること
- 3 運用実績** 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 4 将来性** 資産形成には、適度に分配金を出す投資信託ではないこと
- 5 運用体制** 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

お客様の長期投資にとって最適な提案を目指し、投資信託を選別しているんだね！

「投資信託説明書（交付目録見直し）」のご請求、お申し込みは

登録金融機関：あいり海部農業協同組合
登録番号：東海財務局長（登録）第198号
金融部金融企画課：0567-28-6757

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則 3 本文および（注）】

当組合では、組合員・利用者への商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の利益が不当に害されることのないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

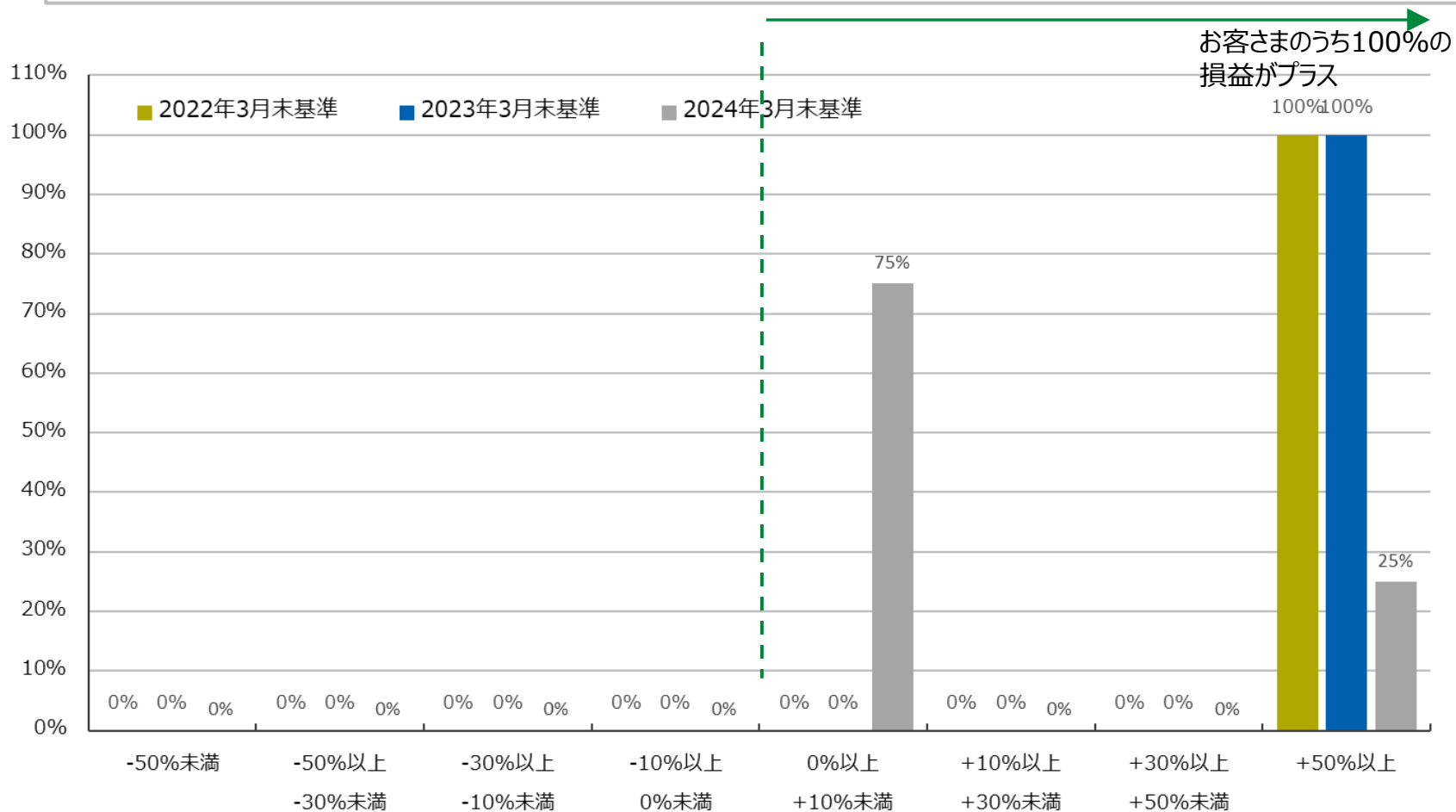
4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則 7 本文および（注）】

当組合では、研修による指導やファイナンシャルプランニング技能士等の資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の100%のお客さまの損益がプラスとなりました。

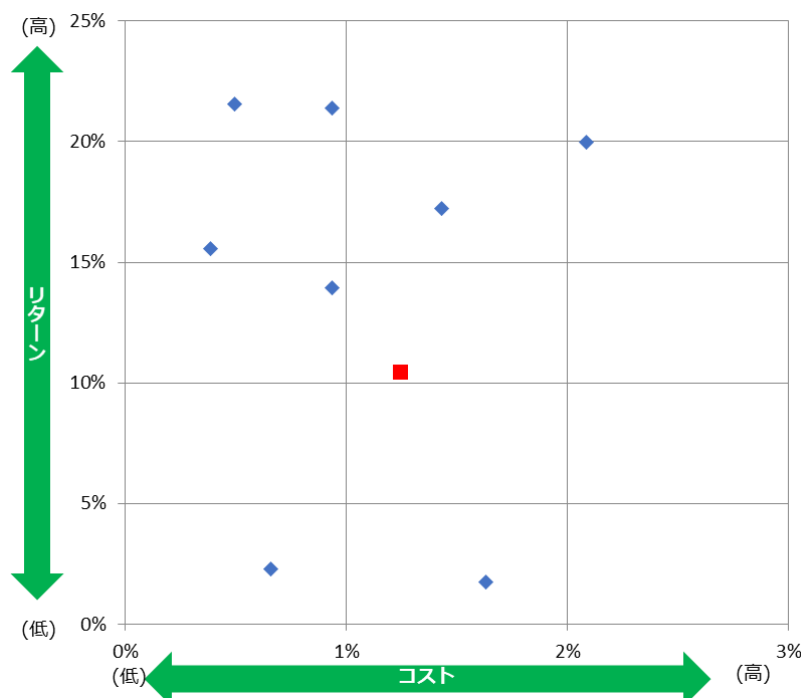


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

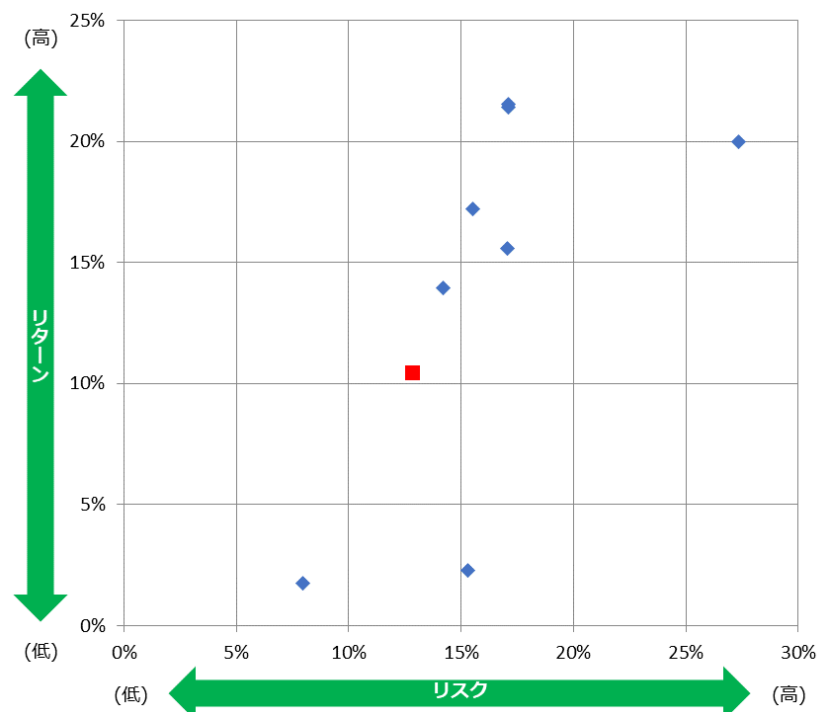
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.25%、平均リスク12.85%に対して、平均リターンは10.42%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



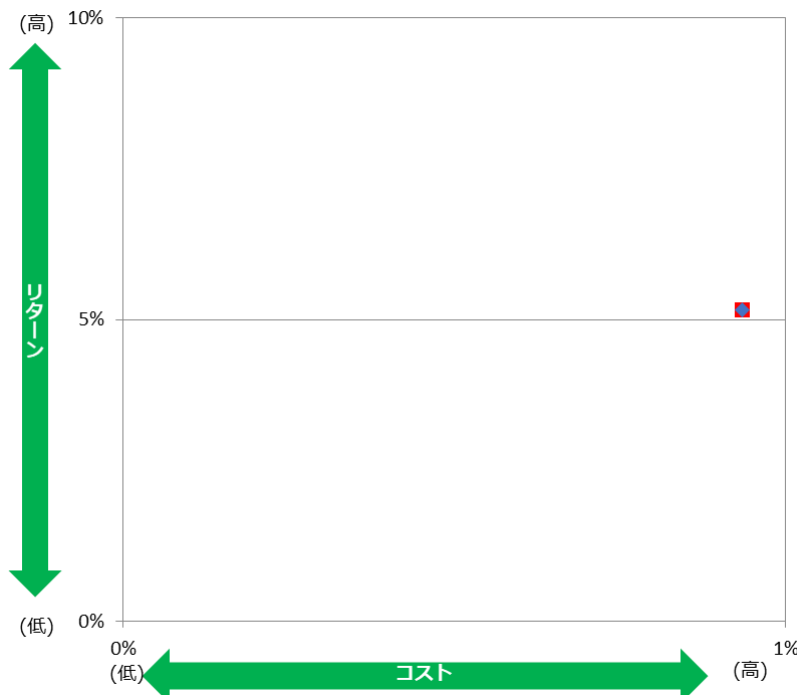
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

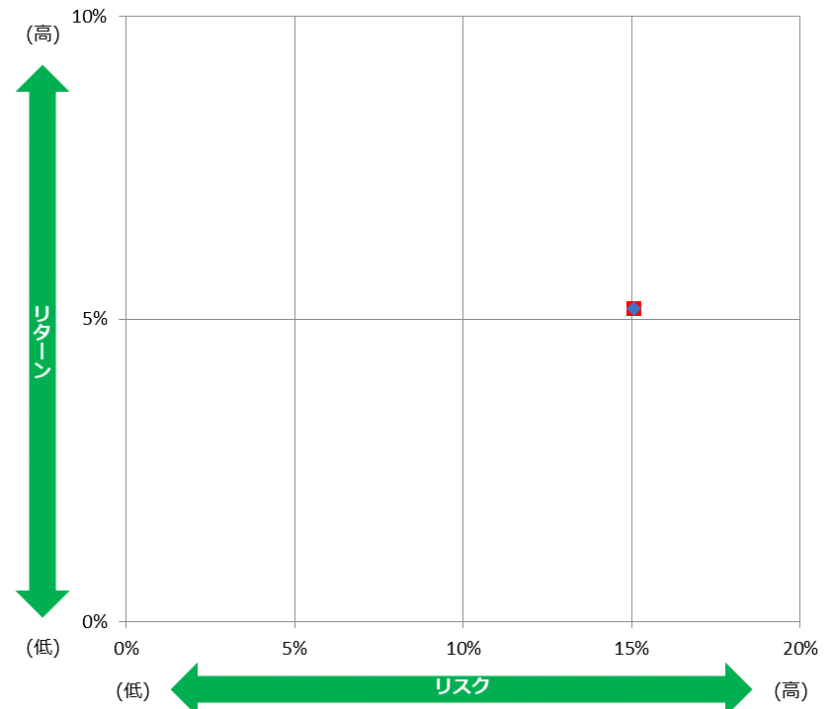
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2023年3月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.94%、平均リスク15.06%に対して、平均リターンは5.17%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



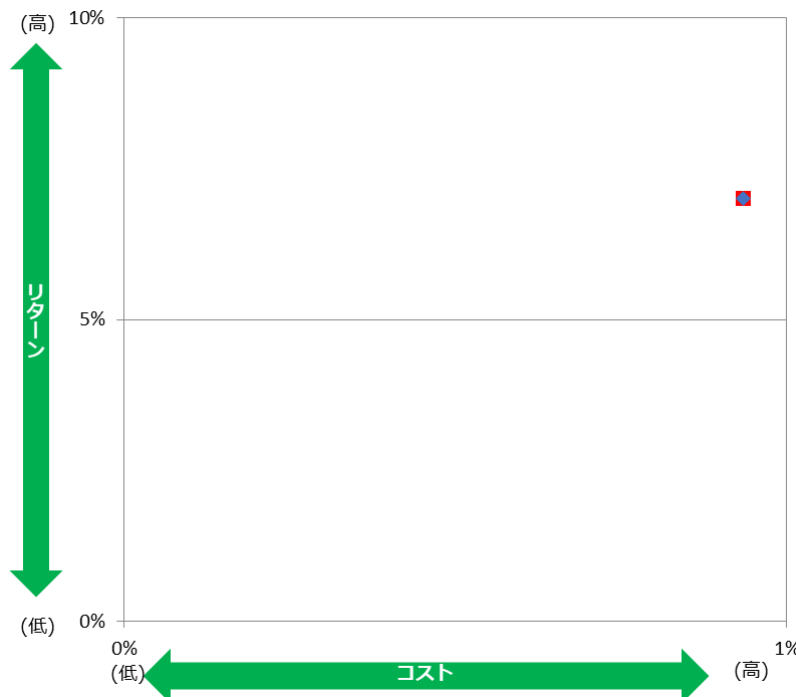
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

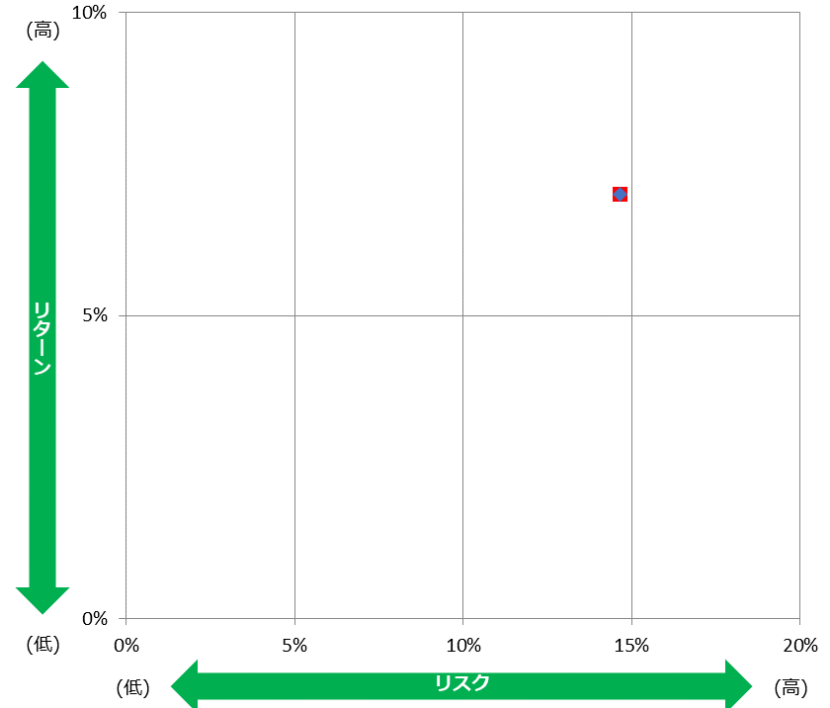
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2022年3月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.94%、平均リスク14.67%に対して、平均リターンは7.00%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2024年3月末）

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	HSBC世界資産選抜 収穫J-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
4	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
5	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
6	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
7	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
8	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.42%	12.85%	1.25%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は8本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	J A T O P I Xオープン	農林中金全連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		5.17%	15.06%	0.94%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は1本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

【預り残高上位20銘柄（設定後5年以上経過したもの）】

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	J A T O P I Xオープン	農林中金全連資産マネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.00%	14.67%	0.94%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は1本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。